第１号議案

平 成 ２ ８ 年 度 事 業 計 画

Ⅰ　はじめに

我が国の経済は穏やかに回復の兆しを見せているものの、小規模事業者には景気回復の恩恵が届かず、引き続き厳しい収益環境にあります。人口減少・少子高齢化・海外との競争激化・情報技術の発達・就業構造の変化等により、経済・社会構造が大きく変化する中で、技術・技能職の今後を背負っていく青年技能職者は、引き続き、技術・技能職の継承・振興・発展に向けた施策に積極的に取り組むことが求められています。

私たち川崎市技能職団体連絡協議会青年部（以下青年部）は、親団体である川崎市技能職団体連絡協議会や同婦人部、川崎市と積極的に連携を図るとともに、中堅技能職者の集まりである中堅委員会の協力を受けながら、若年者や次世代を担う子どもたちへの技術・技能職の魅力の伝承、技術・技能の向上、他職種との連携による技能振興の活性化などの取組を行ってまいりました。

今後についても、「ものづくり都市川崎」の産業を支え、市民生活に必要不可欠な技術・技能職者の果たすべき役割がこれまで以上に重要になるとの認識に立ち、青年部各員が保持する優れた能力・技能を活かし、後継者育成・人材不足への対応として行ってきた高校生職業体験事業の実施拡充や、青年部活動の周知及び安定した経営基盤確立へ向けた営業力の強化を目的として作成した青年部ホームページによる積極的な情報発信を行い、若年技能職者の魅力を高め、先行きが不透明な時代を切り開く施策を実施してまいります。

これらの活動を通して、さらなる技術・技能の向上や技能職全体の発展を図り、ひいては市民生活の向上に資することにより、技能職者の経済的、社会的地位の向上を目指し、以下の点を念頭に平成２８年度事業計画を作成いたします。

（１）技能職者の社会的地位の向上
（２）技術・技能の錬磨
（３）経営基盤の確立
（４）情報発信の強化
（５）後継者の育成
（６）災害対応力の向上

Ⅱ　具体的な取り組みについて

１　会議・行事

（１）総会、理事会については、会則に則り適正かつ効果的に開催します。

（２）各種委員会を適正に設置し、運営してまいります。

①　行事・催事委員会

技術・技能職について、より多くの人々が関心を寄せる魅力ある事業に取り組むため、親団体である川崎市技能職団体連絡協議会や広報委員会と連携協力し、自らの技術・技能の向上と技能職社会全体の活性化を目指した活動に取り組んでまいります。

ア　「てくのかわさき技能フェスティバル」など多くの人々に技能職に関心を持ってもらう為の行事や催しへの参加や開催をし、親団体である川崎市技能職団体連絡協議会や同婦人部、中堅委員会と連携協力して、実施してまいります。

イ　川崎市技能職団体連絡協議会後継者育成事業「技能職者に学ぶ」への協力や、高校生を対象とした技能職の世界を知ってもらう為の職業体験事業を、川崎市や各教育機関と連携して実施してまいります。特に高校生を対象とした職業体験事業は、単に技能職を知ってもらうのみならず、具体的な就職先の選択肢の一つとして捉えてもらえるよう取り組んでまいります。

ウ　「交流のつどい」バスツアーなど、様々な職種の技能職者が気軽に情報交換や親睦交流ができる行事や催しを企画・開催し、親団体である川崎市技能職団体連絡協議会や同婦人部、中堅委員会と連携協力して、実施してまいります。

エ　「中小企業大運動会」の運営に協力し、会員家族も含めた福利厚生の充実に取り組んでまいります。

②　広報委員会

広報活動は、組織にとって極めて重要な役割を担っています。技連協活動の告知や会員相互の交流、情報の共有化の役割を果たすとともに、対外的には組織宣伝としても機能します。今後は、青年部ホームページを通じた情報発信を積極的に行い、情報化社会の進展に合わせ情報技術を積極的に活用した広報を行ってまいります。

ア　青年部ホームページを通じて、青年部相互の情報交換や、諸活動の広報といった青年部内外への活動の広報のみならず、加盟事業者の紹介など広報を通じた経済振興を図ってまいります。

イ　「技連協だより」発行に向けて、川崎市技能職団体連絡協議会広報委員会と連携し、全体の情報交換、問題提起を行い、意識高揚に努めてまいります。

ウ　配布体制について、全会員に速やかに行き渡るよう継続して努力すると

ともに、情報技術を活用して広く行き渡るようにいたします。

③　中堅委員会

青年部経験者等により組織された中堅委員会は、青年部の活動を支援し、技能職の発展及び社会的地位の向上を図り、もって市民生活の向上に寄与することを目的として活動してまいります。

ア　「てくのかわさき技能フェスティバル」など、多くの人々に技能職に関心を持ってもらう為の行事や「交流のつどい」バスツアーなど、様々な職種の技能職者が情報交換及び親睦交流を図ることのできる催しなど、青年部の諸活動を補佐します。

イ　青年部理事会と合同で委員会を開催し、青年部の活動について討議するとともに、中堅技能職者の持つ経験・知恵を活動に役立ててまいります。

２　その他

（１）他都市との交流事業

「四市技連協青年部交流会」では、他都市技連協の青年部との交流を図り、相互理解、相互研さんに努め、連帯を深めてまいります。

来年度は、川崎市が四市技連協青年部交流会及び全国会議の幹事市となり、青年部４０周年記念式典を横浜市と合同開催することを予定しておりますので、今年度中から準備を進め、四市をはじめ、他都市青年部と連携を図りながら、全国の青年部交流会への発展に向け、連絡・調整に取り組んでまいります。

（２）川崎市主催事業

川崎市主催事業に参加し、協力してまいります。

①てくのかわさき技能フェスティバル

②川崎市中小企業大運動会

（３）川崎市生活文化会館（てくのかわさき）の利用促進

「てくのかわさき」を積極的に活用し、技術・技能を尊重する社会の形成と技術・技能の振興に寄与してまいります。

（４）組織強化

青年部未加入団体（組合）への加入促進、加入団体への会議・行事への参加呼びかけ、及び組織の拡大に努めてまいります。

ア　青年部未加入団体の青年部層へのイベント等の参加勧誘を行います。

イ　青年部加入、未加入を問わずイベント案内状の送付やインターネット等も活用した活動の広報を行います。

ウ　他都市技連協青年部の先進的な取組の情報を収集し、効果的な方策を検討してまいります。

（５）その他青年部の目的達成に必要な事業に取り組んでまいります。

平成２８年度　青　年　部　会　議　及　び　実　施　事　業　一　覧

事　業　項　目	実施予定日	備　　考
「交流のつどい」バスツアー	4月17日	青年部主催 食品サンプル製作体験　他
「てくのかわさき技能フェスティバル2016」への協力	9月25日	てくのかわさき　（川崎市主催）
「川崎市中小企業大運動会」への参加	11月23日	川崎競輪場内 グラウンド　（川崎市主催）
第30回四市技連協青年部交流会	11月頃予定	川崎市、富士市、藤沢市、横浜市、神戸市、仙台市（当番市：仙台市）
「第19回技能職団体連絡協議会全国会議」への参加	11月頃	仙台市
後継者育成事業「技能職者に学ぶ」	12～3月	５校（中学校５校）で実施 （親団体と合同）
高校生職業体験事業	9月～12月	青年部主催 定時制高校２校で実施 高津高校：9月14日（水） 橘高校：12月13日（火）
新年賀詞交換会	1月24日	運営協力（親団体・婦人部と合同）
理事会	随　時	
常任理事会	随　時	
三役会	随　時	
各委員会	随　時	
技連協だよりの発行	随　時	（広報委員会・親団体と合同）
他都市技連協青年部との交流	随　時	
その他青年部の目的達成に必要な事業	随　時	

第３号議案

平成28年度川崎市技能職団体連絡協議会青年部役員体制

顧　問	内藤　勝義	（初代部長）	川崎建築労働組合
顧　問	鈴木　克明	（二代部長）	日本写真文化協会神奈川県写真師会川崎支部川崎写真師会
顧　問	佐藤　　進	（三代部長）	川崎建築労働組合
顧　問	菅野　健一	（五代部長）	川崎建築労働組合
顧　問	福田　雄臣	（六代部長）	川崎建具業組合
顧　問	長谷川　清	（七代部長）	(一社)神奈川県広告美術協会川崎支部
相談役	田中　雅男	（八代部長）	川崎石材商工業組合

No.	役職名	氏　名	団　体　名　（組合名）
1	部　長	井口　康明	川崎建築労働組合
2	副部長	本田　耕貴	川崎市管工事業協同組合
3	会　計	戸塚　貴博	北部美容組合
4	常任理事	佐藤　利浩	神奈川エクステリア協会川崎支部
5	〃	生坂　一昭	川崎市パン協同組合
6	〃	長谷川　清	(一社)神奈川県広告美術協会川崎支部
7	〃	藤澤　　学	中原建設連合会
8	〃	上村　浩一	川崎市タイル煉瓦工事工業組合
9	〃	横山　邦義	川崎石材商工業組合
10	〃	山本　和之	川崎畳組合
11	〃	羽柴　和友	川崎インテリア表具組合
12	会計監査	高梨　幸雄	川崎建設労働組合連合会
13	〃	吉垣　義光	川崎市造園建設業協同組合
14	理　事	佐藤　久男	川崎北部建職連合組合
15	〃	千葉　泰希	神奈川土建一般労働組合川崎中央支部
16	〃	内藤　雅一	川崎市菓子協議会
17	〃	選任中	川崎市寿司商連絡協議会
18	〃	榎本　富羊美	川崎時計眼鏡商業協同組合
19	〃	嘉山　義則	川崎市理容協議会
20	〃	選任中	中原美容組合
21	〃	野村　　徹	川崎市左官業組合連合会
22	〃	吉垣　智士	神奈川県造園業協会川崎北支部
23	〃	仲川　久美子	川崎美容組合
24	〃	小泉　輝晃	川崎市板硝子商工業組合

２ 平成28年度委員会委員

（1） 行事・催事委員会

役 職 名	氏　　名	
委 員 長	本　田　耕　貴　（管工事）	
副委員長	井　口　康　明　（建築）	
副委員長	佐　藤　利　浩　（エクステリア）	
副委員長	高　梨　幸　雄　（建設）	
委　員	千　葉　泰　希（土建川） 山　本　和　之（畳） 上　村　浩　一（タイル） 野　村　　徹（左官） 藤　澤　　学（中原建設）	佐　藤　久　男（北部建職） 選 任 中　（中原美容） 吉　垣　義　光（市造園） 仲 川 久 美 子（川崎美容）

（2） 広報委員会

役 職 名	氏　　名	
委 員 長	羽　柴　和　友　（表具）	
副委員長	井　口　康　明　（建築）	
副委員長	本　田　耕　貴　（管工事）	
副委員長	戸　塚　貴　博　（北部美容）	
委　員	横　山　邦　義（石材） 長 谷 川　清（県広告） 吉　垣　智　士（県造園） 嘉　山　義　則（理容） 選 任 中　（寿司）	榎　本　富 羊 美（時計眼鏡） 内　藤　雅　一（ 菓子 ） 生　坂　一　昭（パン） 小　泉　輝　晃（硝子）

（3） 中堅委員会

役職名	所属団体名	氏　　名
委 員 長	（一社）神奈川県広告美術協会川崎支部	長谷川　清
副委員長	川崎洋装組合	山田　ます
副委員長	川崎美容組合	中三川　さよ子
委　　員	神奈川エクステリア協会川崎支部	佐藤　輝安
委　　員	川崎市食肉商業協同組合	鈴木　秀雄
委　　員	首都圏建設産業ユニオン横浜支部	遠藤　幸男
委　　員	川崎石材商工業組合	田中　雅男
委　　員	川崎美容組合	星　　文子
委　　員	川崎インテリア表具組合	早石　一夫
委　　員	川崎市内電気設備業連絡協議会	佐藤　光義
委　　員		小林　伸光
委　　員	川崎畳組合	長谷川　禎佑
委　　員	川崎洋装組合	吉澤　芳子
委　　員	神奈川県和服裁縫協同組合川崎支部	吉田　茂
委　　員	川崎石材商工業組合	森山　晴道